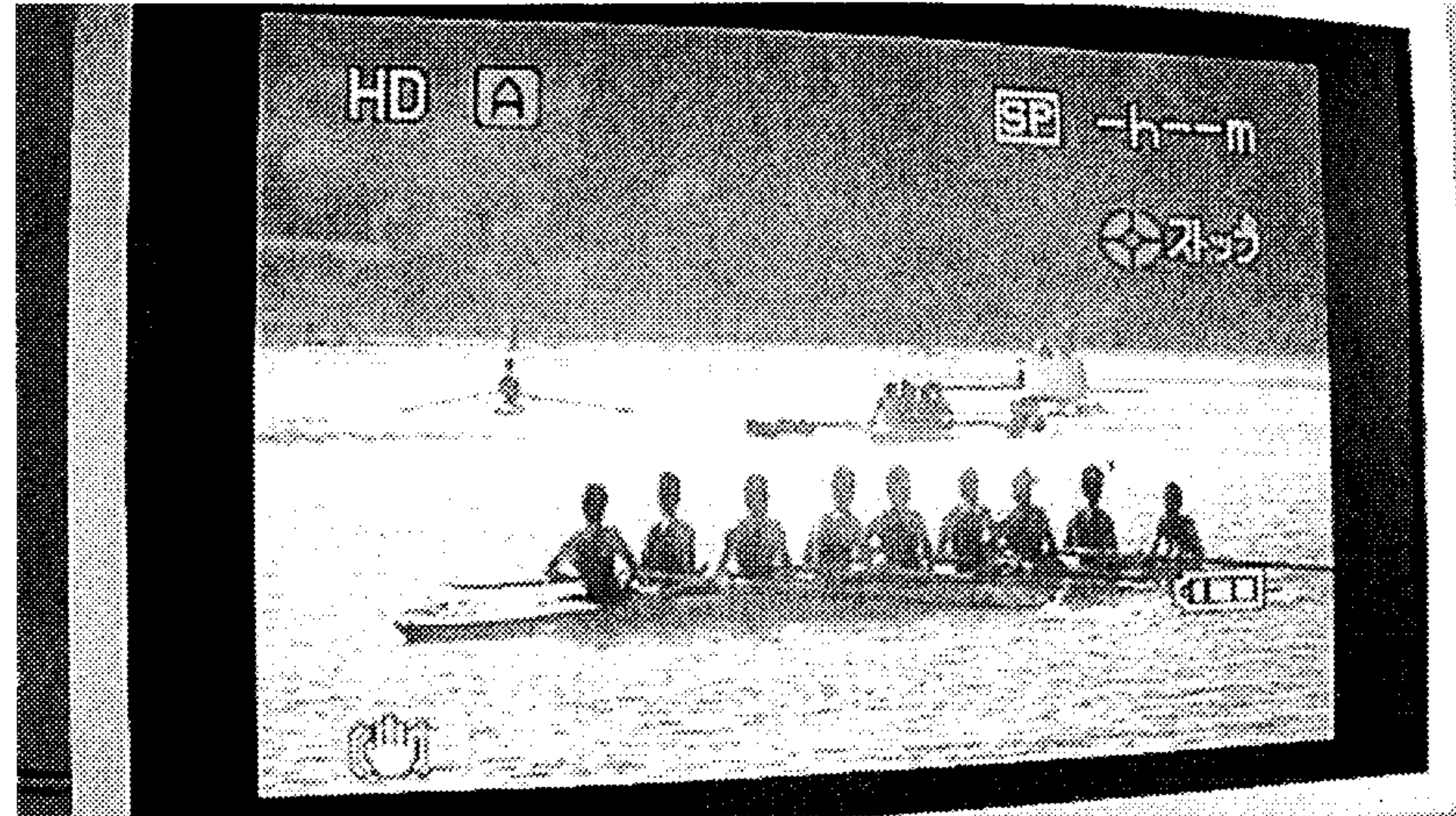


# 観客に実況フル放映

## 京大ボート部が構築

京大ボート部は、20日に大津市の瀬田川で行う東京大との対校戦で初めて、レースのスタートからゴールまでを観覧席に設置した大型ディスプレイで実況放映する。これまでは、観覧席前を通過する数十秒しかレースをリアルタイムで見られなかった。OBや企業の協力で、次世代無線通信を使った中継システムを構築し、「ボート競技の迫力を生で伝えられる」と期待している。

東大との対校戦は、観戦に訪れる。今年で61回目の「伝統 前回は、3・2の一戦」。瀬田川では、このコースの途中にある京大ボート部艇庫の多くのOBやファンが、屋上の観覧席からは、



中継システムを使って、5日の神戸大との試合をパソコンで再生した映像。20日の東大戦では観覧席の大型ディスプレイで放映する

## 瀬田川で20日 次世代無線使い「迫力伝える」

約10分のレースのうち数十秒しか見られなかった。

中継システムは、現役部員やOB、京大芸術情報メディアセンター、通信会社「UQコミュニケーションズ」などが協力して構築した。

伴走艇や川岸に設置した計6台のビデオカメラでレースを撮影し、次世代無線通信「WiMAX（ワイマックス）」を使って観覧席のディスプレイで放映する。

中継を予定しているのは、対校戦のメイン競技の男子エイト（午後3時40分スタート）と、女子クオドルプル（同3時10分スタート）。

準備が間に合えば、インターネットを通じてリアルタイムで配信もするという。

京大ボート部長の前川覚教授は「全体が見にくいボート競技では、今回のシステムは画期的だ。他のスポーツ中継にも生かせるのではないかと話している。（松尾浩道）」

# 循環 65億

キリンホールディングス（HD）傘下イン大手のメルシ



## 夢と

「赤い彗星」甲子園を沸かすタイガース外野手 憲広さん（34）京都市北区の京大で講義を行い、の大切さを語り



東京・汐留の電通なサッカーボール（クロスフィルタ

## 分館5年で記念行事

戦没画学生ゆかり「無言館」

戦没画学生の遺作・

遺品を展示する美術館

「無言館」（長野県上

内に「無言館」の画室」

設かれて5周年に

話状態になり、オペレ話できる専用端末（京・フクナガ福祉事業部）